

障がいがあってもなくても音楽を楽しみ 豊かなこころを育む
 ~ 共にステージに 舞台も客席もバリアフリー!!! ~



「チーム・YUKIを応援しています！」

Copyright©2020 Emily The Artist



Yuki Saito(Flute)



エミリー画伯



Kenji Kanemasu (Piano)



Kazuyoshi "Hassan" Hashimoto(Perc)



Masahito (Bass Guitar)

第6回 齋藤友紀

フルートチャリティーコンサート

《七夕の日スペシャル》 ~夢はここから ☆倉吉から~

2024. 7. 7 (日)

OPEN 13:00 START 13:30
 エースパック未来中心 小ホール

(鳥取県立倉吉未来中心)鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
 TEL 0858-23-5390

チケット			
一般	2,000円	障がい者・介助者	1,000円
小・中・高生	1,000円	幼児	無料

コンサートの収益金は倉吉市・東伯郡肢体不自由児者父母の会に寄付いたします

Guest

- ・サウンドクリエイターYuta (Synth)
- ・田中理子 (Ocarina)
- ・シンガーソングライター戸田賢二 (Vocal, Guitar)
- ・今西 優希・山口 泉 (Flute)
- ・宮本 隆・平岡美佐恵 (Flute)
- ・吾郷かおり (Flute) 他

主催 : 齋藤友紀フルートコンサート実行委員会
 共催 : 倉吉市肢体不自由児者父母の会 東伯郡肢体不自由児者父母の会
 後援 : 倉吉市 新日本海新聞社 サロン・ド・Yuki ~齋藤友紀後援会~
 問い合わせ : 齋藤友紀フルートコンサート実行委員会 090-3638-5276 (イカダツ)
 チケットは、倉吉未来中心事務所にて販売

ごうぎん文化振興財団助成事業

【夢はここから ☆ 倉吉から ～ご縁に感謝して～】

Yuki Saito

「車椅子の方も、ベッドの方も、赤ちゃんもお子さんも、どなたでもどうぞ。声を出してもいいし、出入りも自由。とにかく何の垣根もないバリアフリーなコンサートです。ぜひ皆様一緒に楽しみましょう！」こんな目標掲げて、母の故郷「倉吉」で演奏活動を始めてから20年近くが経ちました。

今回のテーマは「夢はここから☆倉吉から」。そもそもは未来中心が出来た年に、市のプロジェクトにより1年間だけ市内の吹奏楽部の中高生の指導に来たのがきっかけでした。当時Uターンして障がいをもつ方々の手伝いをしていた故・伯父に再会、伯父が理想として思い描いていた「真の意味のバリアフリーコンサート」の実現に賛同、毎年倉吉に「戻って」くることになりました。

ほんの小さなきっかけから始まった倉吉でのバリアフリーコンサート活動は、抱えきれないほどたくさんの素晴らしいご縁に支えられ、この活動をご覧になられ感動してくださった県外の方々のお力添えにより、私の地元東京・港区、大阪、徳島…さらに拡がっております。だからこそ「倉吉」の皆様への感謝の想いを込めて「七夕の日」に今一度原点に帰りたい。お馴染み《チーム・YUKI》のメンバー、障がいの方をお持ちのご家族、地元学生や多彩なゲストの方々と共に天の川が煌めく大きな夜空のような広い未来に向かって心温まるひとときを心で込めてお届けいたします。

コンサートの収益金は例年同様倉吉市・東伯郡肢体不自由児・者父母の会に寄付させていただきます。また前回に引き続き、こちらのパンフレット制作に際し、身体中を使って素敵な作品を作り上げ提供してくださった「エミリー画伯」に心より感謝申し上げます。コンサート当日も、会場ロビーにおいて彼女の作品を展示予定です。

7月7日(日)の午後、皆様のいっばいの笑顔にお目にかかれますことを楽しみに、ご来場を心よりお待ちしております。 感謝を込めて。 齋藤友紀



《チーム・YUKI》

齋藤友紀 (フルート)

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科修了。NY ジュリアード音楽院インターナショナルマスターコース修了。チェコ・プラハでヨーロッパデビュー以来ベルリン、ロシア、コンボなどでソリストとしてオーケストラと共演、ドイツやイタリアなどで毎年ソリサイタルを行う。本格的なクラシックから映画音楽やタンゴ、和楽器やシンセサイザーとのコラボなどのショープログラムまで幅広いレパートリーを持ち国内でのトーク付きのコンサートも大人気。地元学生や障がいを持ったアーティストとの各地でのチャリティーコンサート活動やCDも高評価を得ている。ヨーロッパと日本を中心にグローバルに活躍中。2006年度国際芸術連盟音楽賞受賞。

金益研二 (ピアノ・編曲)

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。これまでに、古澤巖、高嶋ちさ子、東儀秀樹など様々なジャンルのアーティストと共演、アレンジを提供の他、自身のピアノソロライブ「音の散歩」シリーズやCDも大好評。ヤマハミュージックメディアより編曲譜面を多数出版。各方面から引っ張りだこの気鋭アーティスト。

橋本"ハッサン"一芳 (ドラム&パーカッション)

「チーム・YUKI」の主要メンバーとして活躍。楽しくカッコいい華麗なステージパフォーマンスで子供から大人まで大人気。バンド「新しい朝」のドラム・コーラス担当。

Masahito (ベースギター)

「チーム・YUKI」そして「warp jam」のベーシストとして著名なライブハウスやコンサート会場、イベントなどで演奏。また音響やCD制作を手掛けている。

熊井遺太 (サウンドクリエイター)

音響担当として様々な舞台での「チーム・YUKI」の華麗なパフォーマンスの音を作り上げている。

エミリー画伯 イラスト提供

2015年10月19日生まれ、生後7か月頃、国指定の難病「ミトコンドリア病」の一種「リー脳症」と診断された。生後8か月の時に急変し、気管切開を行い人工呼吸器を装着している。目は見えず、耳も聞こえない。退院後、在宅生活を送る中で、リハビリの一環としてはじめた手形足形アート。鳥取県中部在住で人工呼吸器などの医療ケアが必要な8歳。

体のありとあらゆるところを使った楽しい作品を通して多くの方とコミュニケーションをとっている。前回に引き続き、今回もコンサートチラシに作品を提供。

※障がいをお持ちの方、赤ちゃんからシニアまでどなたでも鑑賞いただけるバリアフリーコンサートです。趣旨ご理解のうえ、奏でられる音色をお楽しみください。手話通訳あります。

ごうぎん文化振興財団助成事業